

姫路赤十字病院だより

Japanese Red Cross Society Himeji Hospital NEWSLETTER

Vol. 33

July

2021.7

contents

「PET・コミュニティ棟」オープニングセレモニーを開催しました

「膣がん検診」実施のご案内

診療科の紹介 腎臓・膠原病内科

診療科の紹介 緩和ケア内科

Cooperation Message 地域医療連携室

令和3年度赤十字救護員に辞令交付

新型コロナワクチン予防接種について（モデルナ製）

第66回ANA「しあわせの花 すずらん」寄贈

看護部研修開催予定一覧

がん相談支援センター

採用・退職

FAX紹介について



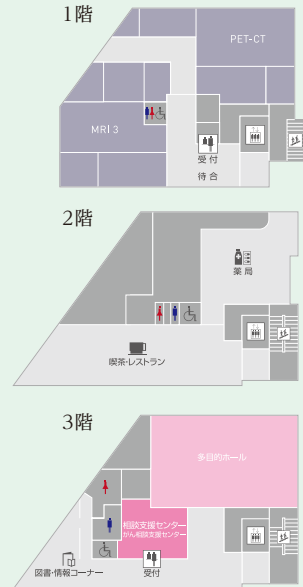


「PET・コミュニティ棟」

オープニングセレモニーを開催しました

当院では、来院者の皆様のアメニティ充実と診療機能の強化を目的に、令和2年5月より病院敷地内北西側に新棟の建築工事を進めていましたが、3月末に完成し、令和3年5月28日（金）にオープニングセレモニーを開催しました。

6月1日より放射線科（1階）と多目的・交流センター（3階）がオープンし、7月1日よりテナント（2階）がオープンとなりました。放射線科には、最高水準のPET-CTと次世代型3テスラMRIを設置。多目的・交流センターは、講演会・セミナーの開催や、患者・住民の皆さまが気軽に相談ができ、情報収集できる場所として設置されました。利用者のニーズに応えられるような場を提供できることを目指しています。当面の間、3階多目的・交流センターは、新型コロナウイルスワクチン接種及びPCR検査等で使用する予定です。



建設概要「PET・コミュニティ棟」

- 1階：放射線科（PET-CT/MRI）
- 2階：テナント（喫茶・レストラン/敷地内薬局）
- 3階：多目的・交流センター（多目的ホール/相談支援センター/図書・情報コーナー）



然の膳 -7月1日より2階にオープンいたしました-



心を込めたお料理でおもてなしをさせていただきます

菜膳レストラン **然の膳**

「然の膳」

姫路赤十字病院店

営業時間

平日 9:00 ~ 17:00
(土・日・祝日は休み)

「然の膳」は、特殊な漢方薬を使った料理ではありません。食材が本来持っている力を生かして、食材を組み合わせることで、体質の改善を図り、病気になりにくい身体づくりをサポートします。また、旬の食材はその季節の身体の不調を改善する効果のあるものが多いので、旬の食材を食べることも薬膳の第一歩です。

「然の膳」レストランでは、食材にとことんこだわりの調理し、お客様へご提供しています。

「然の膳」が考える薬膳

薬膳は、特殊な漢方薬を使った料理ではありません。食材が本来持っている力を生かして、食材を組み合わせることで、体質の改善を図り、病気になりにくい身体づくりをサポートします。また、旬の食材はその季節の身体の不調を改善する効果のあるものが多いので、旬の食材を食べることも薬膳の第一歩です。



膵がん患者さんの予後向上を目指して

ZOOM UP

「膵がん検診」実施のご案内

日頃は当院の消化器診療に多大なご協力をいただき、誠に有難うございます。

消化器疾患をとりまく状況はここ10数年の間に大きく変化してきました。30年前のC型肝炎ウイルスの発見と抗ウイルス療法の進歩、同じく30年前のヘリコバクター・ピロリの発見と除菌療法の普及が主な理由です。一方、膵がんは発生原因が未だ明らかでは無く、危険因子といわれる家族歴、飲酒歴、糖尿病、膵嚢胞などを有する住人は多数にのぼります。

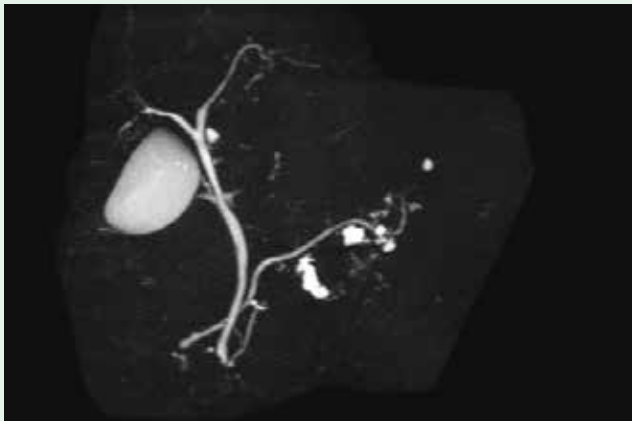
国立がんセンターから発表された2019年のがん死亡数・罹患数の統計では、膵がん罹患率は全がん罹患率のうち男性3.6%、女性4.5%であるのに関わらず、死亡者は全がんのうち男性8.0%、女性11.2%と割合が多くなっています。全がんの中で膵がんによる死亡者数は男女併せて第4番目の多さであり、男性では肝臓がんよりも、女性では胃がんよりも多くの方が亡くなっています。これは膵がんが非常に高い悪性度をもつ腫瘍であることを示すとともに、手術療法で治癒可能な早い時期に発見することが極めて困難であることが理由とされています。膵臓は腹部の深部にある上に導管と実質の両方からがんが発生するため、小さな膵がんを発見するためには通常の間ドック等での検査方法では不十分であり、MRI検査（MRCP）や超音波内視鏡検査が必須です。

このたび当院に新築されたPET・コミュニティ棟には、最新で非常に鮮明な画像が得られるMRI撮像装置が配備されました。また、超音波内視鏡機器の増設も叶い、これらの機器を用いて当院での膵がん検診実施が可能となりました。

膵がん検診を行って1例でも多く早い時期の膵がんを発見し、当院が従来から培ってきた手術療法にむすびつけてこの地域の膵がん患者さんの予後向上に努めていきたいと考えております。

膵がん検診は現在、鋭意準備中です。開始は本年9月からを予定しております。詳細は8月に当院のホームページでお知らせいたしますので、どうぞご覧ください。

第一消化器科部長
内視鏡センター長
高谷 昌宏



MRCP画像



MRI撮影装置とMRI検査室の内部



01

膠原病内科

スタッフ紹介

香川 英俊 第一腎臓・膠原病内科部長
(兼) 糖尿病・内分泌内科部長
(平成9年卒/リウマチ/膠原病)

山中 龍太郎 第一腎臓・膠原病内科副部長
(兼) 総合内科副部長
(平成14年卒/リウマチ/膠原病)

林 玲加 医師
(平成23年卒/リウマチ/膠原病)



腎臓・膠原病内科合同カンファレンス

当科の治療方針

たとえ難病であっても、適切な時期に適切な治療を受けることができれば、他の疾患と同様に、不可逆的なダメージ（後遺症）の軽減と寛解率の向上を介して、患者さんの長期予後改善が期待できます。当科では、地域のすべてのリウマチ・膠原病患者さんが健康長寿を目指すためのお手伝いをしたいと思います。また、近年の目覚ましい治療進歩を自ら更新・修得するとともに、それぞれの患者さんに最も適切であろう治療を優しく提供することを心がけています。一方で、中播磨・西播磨地域には腎臓・膠原病分野の専門医が少なく、当科では少ないスタッフが協力して対応していますが、上記の目標達成には適切な地域連携が不可欠と考えています。

地域の医療機関の先生方へ

平素より多くのリウマチ・膠原病患者さんをご紹介いただき、また地域連携にご協力いただきありがとうございます。先生方が必要と感じたどのタイミングでも結構ですので、ご紹介をお願いします。特に、①発症時の診断と初期治療、②悪化時（難治性/再燃）の治療強化、は専門施設での対応が必要なケースが多いかと思います。関節リウマチ（RA）に関しては、もし安定期の維持療法にもご協力いただけるようでしたら、密に連携をとらせていただきますので紹介時にご一報ください。SLEや血管炎などのステロイド治療を要する膠原病に関しては、疑い例でも結構ですので、早めにご紹介ください。疾患の性質上、当院で維持療法まで診させていただきますが、合併症（糖尿病、高血圧など）や感冒の初期対応などを併診継続でお願いできれば助かります。

理想のリウマチ・膠原病の地域連携とは、①すべての患者さんが適切な時期に適切な治療を受けられること、②特定の医師/医療機関に過剰な負担をかけない継続可能な体制であること、の2つを満たすことが必要条件と考えます。専門医が多いとは言えない中播磨・西播磨地域での理想の地域連携（RA）についてアンケート調査をもとに考察しましたので、よろしければご一読ください。（右ページ参照）

第一腎臓・膠原病内科部長 香川 英俊



診療内容

当科で対応している膠原病を表にしました。姫路市の患者数と年間発症数を併記しましたので、地域連携もイメージしやすくなると思います。また、2021年7月現在の外来担当表もお示しします。疑い例を含めて、先生方が必要と感じたどのタイミングでも結構ですので、ご紹介をどうぞよろしくお願い申し上げます。

姫路市の膠原病患者数(疫学)

疾患		日本患者数	姫路市患者数	姫路市発症患者数/年
必須でない	関節リウマチ(RA)	60-100万	3000-4000	150
	シェーグレン症候群(SjS)	10-30万	500-1500	30-50
	強皮症(SSc)	2-5万	100-200	5-10
	ベーチェット病(BD)	2万	100	2
ステロイド薬が必須	全身性エリテマトーデス(SLE)	6-7万	250-300	10
	皮膚筋炎・多発性筋炎(DM・PM)	2万	100	3-5
	混合性結合組織病(MCTD)	1万	50	2
	顕微鏡的多発血管炎(MPA)	1-2万	50-100	10
	多発血管炎性肉芽腫症(GPA)	2000-3000	10-15	2
	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)	2000	10	1-2
	巨細胞性動脈炎(GCA)	2000	10	1-2
	高安動脈炎(TA)	5000	25	1-2
	成人発症スティル病(AOSD)	5000	25	1-2

		月	火	水	木	金
総合内科 (初診)	午前		山中			香川
	午後		山中			香川
膠原病	午前	香川	林	香川		山中
	午後	香川	林	林		山中
腎臓	午前	廣政	松原		廣政	
	午後	廣政	綱島	綱島	廣政	

関節リウマチ患者の紹介状況から考える理想の地域連携
https://www.jstage.jst.go.jp/article/cra/31/4/31_275/_article/-char/ja/





02

緩和ケア内科

スタッフ紹介

福永 智栄 緩和ケア部長
緩和ケア副センター長
(平成10年卒/緩和ケア/ペインクリニック/漢方)

嶋屋 智子 看護係長
緩和ケア認定看護師

内 幸恵 緩和ケア認定看護師



令和2年度患者統計

外来患者延数	2,256人
1日平均外来患者数	9.3人
入院患者延数	21人
平均在院日数	1.3日

当科の治療方針

当院はがん診療拠点病院（高度型）であり、専門的な緩和ケア提供と連携の強化が求められます。2018年10月1日より緩和ケアセンターを設置し、すべてのがん患者やその家族に対して、診断時から迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供するために院内でのチーム活動と外来での緩和ケアの質の向上を目指し診療を行っています。

診療内容

当科ではがん患者に対する症状緩和を行っています。特にがんの痛みに対して、新しいオピオイドを積極的に取り入れた薬物療法や、神経ブロック療法も併用しながら治療を行っています。WHOではがん疼痛治療として、薬物療法を推奨しこれに基づいた治療がおこなわれがん疼痛管理の質が向上してきていますが、一方で、薬物療法に抵抗する疼痛が存在し、治療に難渋するケースが一定の割合で存在します。これらの難治性がん疼痛患者に神経ブロック療法を取り入れることで、薬物による副作用を最小限にとどめ、良好な疼痛コントロールに取り組んでいます。また高岡病院と連携し精神リエゾン活動や認知症サポート医として院内の認知症ケア活動を行いチーム活動に取り組み全人的苦痛の緩和に取り組んでいます。

地域の医療機関の先生方へ

2014年9月より緩和ケア内科が立ち上がり7年目を迎えました。外来のみならず、症状緩和（神経ブロック療法）での入院治療にも取り組んでいます。地域のかかりつけ医の先生方や、他病院の先生方とも顔の見える関係でありたいです。今後ともご協力、ご指導のほどよろしく申し上げます。

緩和ケア部長（兼）緩和ケア副センター長 福永 智栄



がん疼痛での神経ブロック

痛みはがんの病期にかかわらずおこり、心身ともに著しく苦痛を伴いQOL低下をきたすものです。難治性のがん疼痛がすべて神経ブロック療法で解決するものではありませんが、一つの選択肢として考えていただければと思います。

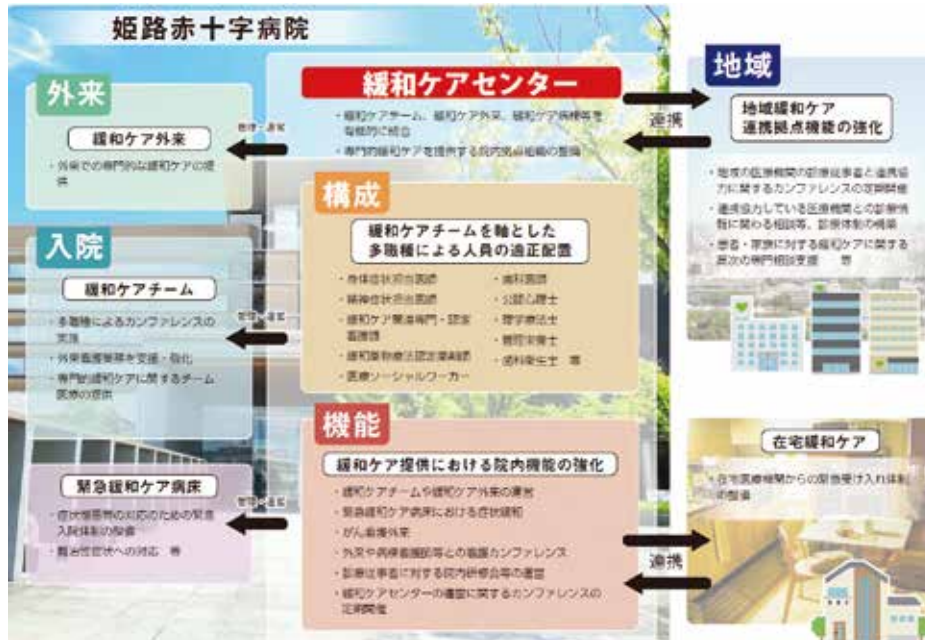
1. 腹腔神経叢ブロック

腹腔神経叢ブロックは、上腹部痛（肝臓・胆道系、膵臓、胃、大動脈周囲リンパ節などの痛み）に対して有効です。感覚障害・運動障害をきたさないという利点があり、上部内臓からの内臓神経および腹腔神経叢を遮断する方法です。特に膵臓癌では、WHO方式のがん痛治療ガイドラインにおいても有効な方法と考えられており、早期に行なうことが推奨されています。痛みの部位により下腸間膜神経叢を追加することもあります。当院では放射線科医と連携しCTガイド下で施行、効果は数か月から半年程度あります。3か月以内CT（できれば造影CT）を施行していただき紹介していただけたらと思います。

2. くも膜下フェノールブロック

くも膜下フェノールブロックは、くも膜下腔に神経破壊薬であるフェノールグリセリンを注入し脊髄神経根を遮断し、長期的な効果を得るブロックです。当院ではとくにサドルフェノールブロックを積極的に行っています。会陰部の痛み（Miles術後の旧肛門部痛、直腸癌再発に伴う肛門部痛）に対して施行することが多いです。会陰部では座位で行います。特に会陰部で行う場合は膀胱直腸障害をきたしますので、慎重な患者選択が必要になります。適応について相談していただければと思います。

緩和ケアセンターについて



患者さん、その家族がその人らしく過ごせるように、いつでもどこでも適切な緩和ケアを切れ目なく受けられるように、緩和ケアセンターを皆様の日常診療にお役立ていただけるように体制づくりの充実を図ってまいりますので、何卒よろしくお祈りいたします。



Cooperation Message

地域医療連携室

第18回地域医療連携Web交流会開催報告

第18回地域医療連携交流会を7月15日に開催いたしました。毎年、姫路駅前のホテルにて350名を超えるご参加をいただき、地域医療機関の先生方と交流を図らせていただいております。昨年はコロナ禍で、苦渋な決断でしたが、地域連携交流会を中止せざるをえませんでした。今年は開催を目指し、準備しておりましたが、新型コロナウイルス収束の目途が立たないため、Web開催といたしました。

例年の地域連携交流会では、皆さんに楽しんでいただくために医療と離れた講演を準備させていただいておりました。今年度は、6月に完成したPET・コミュニティ棟を皆様にご覧いただく機会といたしました。そこで、三森放射線診断科部長より「PET-CTをはじめとする最新の画像診断機器の進歩」と題して講演をいたしました。

次に、「PET-CTオーダーの流れ」と題し、井手放射線技師長より検査の注意点、検査依頼から検査までの流れをお伝えさせていただきました。地域の医療機関の皆様には新しく導入されたPET-CTを活用していただければと思います。

最後に、昨年就任した倉迫院長補佐、久呉院長補佐、水谷院長補佐、駒田看護部長の4名のご紹介をさせていただきました。

Webからは、203名もの多くの方に参加いただきました。しかし、途中配信トラブルが生じ、ご参加いただいた皆様には、大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。

今後も、Webを活用した研修会や交流会の開催が進んでいくと思います。今回の教訓を糧として、ICTを効果的に活用したより良い地域医療連携に努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

地域医療連携課長 前田 智成





新たな救護活動の展開に備えて

令和3年度 赤十字救護員に辞令交付

5月21日、当院から「日本赤十字社救護員」に任命された120名の職員を代表し、新規登録者を含む19名に日本赤十字社兵庫県支部長からの辞令が救護員一人一人に手交されました。

災害救護の活動は、赤十字に課せられた重要な職務であり、当院では大規模災害時に迅速に対応するため、「医師」、「看護師」、「コメディカル」、「事務」、「薬剤師」、「こころのケア要員」などで構成される救護班（8個班）を常設しています。

また、災害拠点病院としての役割も担っているため兵庫DMAT隊（災害医療派遣チーム）も4個班を登録し、兵庫県からの派遣要請に対応できる体制も備えています。

昨年からは、新たに感染症の対策も講じながらの救護活動の展開が求められ、救護員の重要性も益々大きくなりました。

社会課



日本赤十字社兵庫県支部事務局、病院三役、各救護員任命者



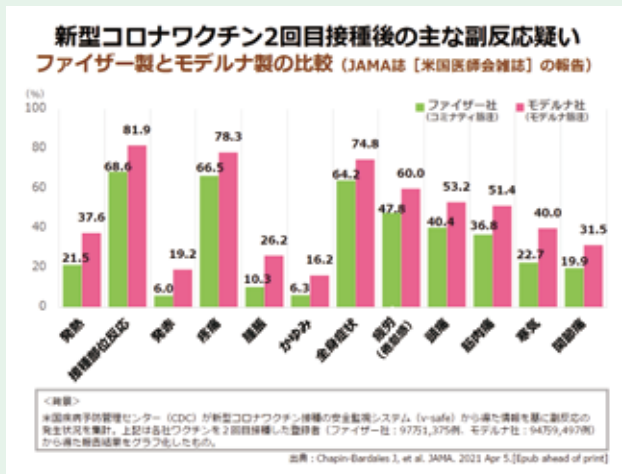
ワクチン接種に関する情報

新型コロナウイルスワクチン予防接種について（モデルナ製）

国内で先行接種されているファイザー製に加え、新たにモデルナ製の新型コロナウイルスワクチンが5月下旬に特例承認されました。本剤は自衛隊の大規模接種用や職域接種用で使用される予定です（7月1日現在）。また有効性・安全性ともにファイザー製と大差はなく、極めて安全で、高い効果が期待されています。これらのワクチンの違いは接種間隔で、ファイザー製は3週間隔で2回、モデルナ製は4週間隔で2回です。接種する際は同じ種類のワクチンを、定められた間隔で行う必要があります。

ケアネット2021/5/24より引用

(<https://www.carenet.com/news/general/carenet/52298>)



患者さんの回復への願い

第66回ANA「しあわせの花 すずらん」寄贈

例年、客室乗務員の皆さまが、当院を訪れ、直接「すずらんの花」と「しおり」をお渡しくださいますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国の赤十字施設での贈呈式は行わず、5月26日（水）に日本赤十字社本社で贈呈式が行われました。ANAグループから全国51カ所の赤十字施設へ届けられ、当院にも届きました。

来年こそは、ANAの皆様をお迎えして、贈呈式が開催できることを願っています。





研修開催情報

令和3年度 姫路赤十字病院 看護部研修開催予定一覧

※日程は変更する可能性がありますので担当者までお問合せください。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響から研修会を中止する場合があります。

※参加の際はマスク着用・体調管理シートの記載をお願いしています。

※eラーニング導入により、記載している研修が一部受講できない可能性があります。

▶レベルI研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/27 13:30~14:30	看護専門職者としてのリフレクション	リフレクションについて	看護係長	レベルI
8/20 13:30~14:30	フィジカル入門④「食事・排泄」	看護の視点からみるフィジカルアセスメントの基礎知識 食事・排泄	皮膚・排泄ケア認定 看護師	レベルI
9/13 13:30~14:30	マインドセルフケア	ストレスマネジメントについて ストレス自己評価 ストレス対処法について	臨床心理士	レベルI
10/25 13:30~14:30	看護技術研修「活動・休息」	床上臥床による身体の影響	看護係長	レベルI
11/8 13:30~14:30	看護技術研修「医療安全②」	医療安全について 新人看護師が起こしやすい事故事例傾向について	看護係長	レベルI
12/15 8:30~12:00 ~17 13:30~17:00	看護技術シミュレーション(半日コース) 日程はご相談ください	多重課題、時間切迫状況場面における基礎的看護 技術の展開 実技演習	教育担当者・ 看護係長・実地指導者	レベルI
1/11 13:30~14:30	グローバルヘルス	グローバルヘルスについて	看護副部長又は 看護係長	レベルI
2/21 13:30~14:30	看護倫理I	看護師にとっての看護倫理について	看護係長	レベルI
3/7 13:30~14:30	心に残った看護場面 「事例をナラティブに書いて語ろう」	ナラティブ事例の発表・共有	看護係長	レベルI

▶レベルII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/15 13:30~14:30	急変症状のアセスメント	脳梗塞の急変症状のアセスメントと初期対応について 抗凝固剤中止時の脳梗塞発症事例について	集中ケア認定看護師	レベルII
8/23 13:30~14:30	看護と診療報酬	診療報酬制度・保健医療福祉の動向・ 医療経済の仕組みについて	看護部長	レベルII
9/6 13:30~14:30	看護研究(文献検討)	文献の内容を正しく理解する	オンライン授業	レベルII
10/18 13:30~14:30	キャリア開発II	キャリア開発について	看護副部長	レベルII
11/15 13:30~14:30	看護と受容的態度	受容的態度でコミュニケーションスキルを理解する	看護係長	レベルII
1/20 13:30~14:30	後輩育成	後輩育成/リフレクション	教育担当者	レベルII
2/7 13:30~14:30	グローバルヘルスII	国内外の保健・医療・看護・福祉の動向について知る	看護副部長又は 看護係長	レベルII

▶レベルIII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/13 13:30~15:00	コーチング	後輩育成とコーチングスキル(講義)	看護係長	レベルIII
10/12 13:30~14:30	看護倫理III	倫理的問題分析	がん看護専門看護師	レベルIII
12/15 8:30~12:00 ~17 13:30~17:00	看護技術シミュレーション (半日コース)	多重課題、時間切迫状況場面における基礎的看護技術 (レベルI)の支援	教育担当者・ 看護係長	レベルIII
12/6 13:30~14:30	キャリア開発支援III	キャリア開発について	看護副部長	レベルIII
1/25 13:30~15:00	実地指導者研修	新人看護職員の理解/実地指導者の役割の理解	教育担当者	レベルIII
2/16 13:30~14:30	実習指導	青年心理、教育方法/実習指導者の役割/カンファレンス の持ち方	看護係長	レベルIII
3/15 13:30~15:00	グローバルヘルスIII	災害時、被災地域の文化やその地域の特性をふまえ、 過酷な環境下での事故の危機管理・セルフマネジメント について学習できる	看護副部長又は 看護係長	レベルIII



▶看護補助者研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
10/7 13:30~14:30	医療安全	医療安全について	看護係長	看護補助者
2/17 13:30~14:30	守秘義務・個人情報と倫理	個人情報保護に基づく守秘義務・倫理・ハラスメントについて	看護副部長	看護補助者

▶専門・認定看護師研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
未定	☆中播磨がん看護事例検討会	地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師	全体
7/2	☆2020年度版 NCPR	2020年度版 NCPRアルゴリズム事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定看護師	全体
7/3	適正抗菌薬について	適正抗菌薬に向けた取り組み	感染管理認定看護師	全体
7/3	☆循環器疾患の看護*初級編*心電図の読み方と看護②	内容(講義形式です) ・モニター心電図について ・十二誘導心電図について	集中ケア認定看護師	全体
7/9	☆中播磨がん看護事例検討会	地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師	全体
未定	小児急変時対応スキルアップコース ~PALS G2015準拠~ ②急変時の初期評価体系的アプローチ	小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師・小児科医	全体
7月中旬	認知症ケア研修	せん妄の定義	認知症看護認定看護師	全体
8月中旬	認知症ケア研修	認知症の定義	認知症看護認定看護師	全体
8月下旬	NPPV装着時の看護	未定	慢性呼吸器疾患看護	全体
9/10	☆中播磨がん看護事例検討会	地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師	全体
9/10	☆循環器疾患の看護*初級編*心電図の読み方と看護②	内容(講義形式です) ・モニター心電図について ・十二誘導心電図について	集中ケア認定看護師	全体
12月(日未定)	エンゼルケア	看取り前後のケア	緩和ケア認定看護師	全体
12/10	DPAPの看護	新生児経鼻陽圧換気の看護	新生児集中ケア	全体
12/22	外回り看護(基礎編I)	概要 術前評価 全身麻酔について 各種モニター	手術看護認定看護師	全体
1月(日未定)	小児急変時対応スキルアップコース ~PALS G2015準拠~ ⑤不整脈の管理	小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師 小児科医	全体
2/16	外回り看護(基礎編II)	腰椎麻酔・局所麻酔・麻酔記録の見方	手術看護認定看護師	全体

看護師研修、専門・認定看護師研修について 詳しくは http://himeji.jrc.or.jp/kangobu/kyouiku_program.html をご覧ください。

問い合わせ先 **姫路赤十字病院 看護部** TEL 079-294-2251(内線3001)/FAX 079-296-4050

がん相談支援センター

当院では、がんでお悩みの患者さんやご家族の方が安心してご相談いただける窓口として「がん相談支援センター」を設置しております。当院の患者さんやご家族はもちろん、地域の方、当院かかりつけでない方もご利用いただけます。

相談予約

あらかじめ電話でのご予約をお願いいたします

受付時間

平日 8:30~17:00

病院代表：079-294-2251

直通：079-299-0037

相談時間

1回60分程度

また、当院2Fエントランスホールの相談支援センターブースでも相談・予約を承っております。



採用・退職

採用医師・退職医師のご案内

【採用医師】



歯科口腔外科
専攻医
長谷川 正貴
(はせがわ まさき)
令和3年5月1日付



内科
消化管内科部長
堀 伸一郎
(ほり しんいちろう)
令和3年7月1日付



リハビリテーション科
医師
中嶋 望
(なかしま のぞむ)
令和3年7月1日付

【退職医師】

小児科専攻医

岡田 里枝子
(おかだりえこ)

令和3年4月30日付

外科医師

堀 聖奈
(ほり せいな)

令和3年5月31日付

リハビリテーション科医師

生田 雅人
(いくた まさと)

令和3年6月30日付

患者さんのご紹介はぜひFAX紹介をご利用ください

当院では、地域の先生方と緊密な連携と役割分担を図りつつ、より良い医療を提供していくことで、地域医療の充実を目指しています。

紹介状をお持ちでない患者さんが当院を受診された際は、まず、かかりつけ医を受診していただくようお願いしていますので先生方のご支援を賜りますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちでも直接来院された場合、来院された日に受診出来なかったり、待ち時間が長くなったりとご迷惑をおかけすることがありますので、是非FAX紹介をご利用くださいますようお願い申し上げます。

FAX紹介受付時間

平日 8時30分～19時まで 土曜日 8時30分～12時まで

診 察 日

原則 1週間以内

*但し、検査・診療科・診療内容により及び希望日が集中する場合がございますのでご了承ください。

問い合わせ先

地域医療連携課

TEL:079(299)5514(直通) FAX:079(299)5519(直通)

【姫路赤十字病院の理念と基本方針】

理 念

『わたしたちは、医の倫理と人道・博愛の赤十字精神に基づき、心のかよう安全で良質な医療を実践します。』

基本方針

- 1.患者中心の医療…患者の人権と意思を尊重し、患者とともにチーム医療を実践します。
- 2.災害医療の充実…国内外の災害救護活動に積極的に取り組みます。
- 3.地域との連携…高度専門医療・急性期医療・救急医療をとおして、地域完結型医療に貢献します。
- 4.優れた医療人の育成…教育・研修・研究を推進し、人間性豊かな医療人を育て、医療水準の向上に努めます。
- 5.魅力ある職場づくり…働きやすい環境、誇りある職場を創ります。
- 6.健全経営…健全経営を持続し、医療活動を通じて社会に貢献します。

【患者さんの権利と責務】

患者さんの権利を尊重します。

- 1.安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 2.十分な説明と情報提供を受けることができます。
- 3.他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 4.自分の意思で、治療方針を自由に選択・決定することができます。
- 5.自己の診療情報の開示を求めることができます。
- 6.個人情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

患者さんご家族の責務

- 1.健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2.診療内容を十分理解し、納得した上で医療を受けてください。
- 3.医療者とともに安全確認に参加し、治療に協力してください。
- 4.病院のルールに従い、他の患者さんへ迷惑にならないように努める義務があります。
- 5.医療費の支払い請求を受けた時は、速やかに対応してください。